



認知症への 対策や治療・ケア



◇ 『工藤さんが教える

遠距離介護 73のヒント』

工藤広伸／著 翔泳社

離れて暮らす親の介護が始まったとき、あなたはどうしますか？

著者自身の遠距離介護の体験談を基に提案する73の実践的ヒントは、当事者の心と体を楽にさせてくれます。

◇ 『イラストでわかる症状別

認知症の人にはこう見えている』

遠藤英俊／監修 秀和システム新社

認知症にあらわれる様々な症状をテーマ別にとりあげ、当事者と周囲の人の心境を丁寧に比較していきます。理解のポイントがわかりやすく解説しており、認知症患者への認識をより深めることができる一冊。

◇ 『ぼけてもいいよ』

村瀬孝生／著 新日本新聞社

人は誰でも年を取れば、やがて歩けなくなり床につく。それは自然の摂理であり、避けることはできません。

老いを否定するのではなく、受容し愛でる日々へと変えていく。認知症介護の現場は今日もユーモアたっぷりです。



※紹介している本は、伊勢図書館
または小俣図書館で貸出ができます。
貸出中の場合は予約ができます。

認知症について 親子で考えよう

◇ 『認知症について考えよう

知ってほしい！福祉と共生—支援の現場から』

米倉史隆／写真・文 新日本出版社

認知症ってどんな病気？ どういうふうにかかわっていけばいいの？ 身近な人が認知症になったら？ など、さまざまな疑問について、介護支援の現場から一緒に考えてみましょう。

◇ 『そのひとらしさ なくならない』

恩蔵絢子／作 大谷たらふ／絵 大泉書店

少しずつわからないことやできないことが増えていき戸惑う母に、娘は静かに語りかけます。

たとえこの先、いろんなことがわからなくなっても大丈夫。あなたはあなたのままだから。